

授業計画書

学部	昼	科 コース	ホテル科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	A	
科目名			マナー・プロトコール検定対策			講師名	森本 佳世子	
担当講師の実務経験			○	実務経験	企業で5年間勤務経験あり。その後、勤務経験を活かしマナー関連の指導を28年間の実務経験あり。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.社会人として必須のマナーやプロトコール(国際儀礼)に関わる知識と技能を学ぶとともに日本の伝統文化に基づきしきたりやマナーを理解し身につける。 2.マナー・プロトコール検定3級合格を目指す。 ※学内実施日 2月8日(土) 必須(申込不要)					授業形態：講義 テキスト『マナー&プロトコールの基礎知識』に沿って授業を実施し、知識を習得する。過去問題に取り組み、知識を定着させ、検定合格を目指す。検定合格にむけ、家庭学習も奨励する。			
実施回数	授業スケジュール			授業内テスト		各回の到達目標		特記事項
				内容	点数			
1	オリエンテーション マナーとは何か/マナーの歴史と意味					序章・第1章を理解し、検定対策問題を解く		
2	国際人としてのプロトコール					第2章を理解し、検定対策問題を解く		
3	社会人に必要なマナー①			筆記①	10	第3章を理解し、検定対策問題を解く		
4	社会人に必要なマナー②					第3章を理解し、検定対策問題を解く		
5	ビジネスシーンでのマナー					第4章を理解し、検定対策問題を解く		
6	食事のマナー①			筆記②	10	第5章を理解し、検定対策問題を解く		
7	食事のマナー②					第5章を理解し、検定対策問題を解く		
8	「冠」のしきたり			筆記③	10	第7章を理解し、検定対策問題を解く		
9	「婚」のしきたり					第8章を理解し、検定対策問題を解く		
10	「葬」のしきたり			筆記④	10	第9章を理解し、検定対策問題を解く		
11	「祭」のしきたり					第10章を理解し、検定対策問題を解く		
12	検定対策			筆記⑤	10	直前対策 過去問題を解く		
13	試験WEEK			筆記	50	持ち込み：なし		
14	振り返り					授業まとめ		
15	総まとめおよび各種行事					これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。		
テスト・追試詳細						達成度評価		使用教材
[実施週] [点数] [追試] 3回 10点 翌週実施 6回 10点 翌週実施 8回 10点 翌週実施 10回 10点 翌週実施 12回 10点 翌週実施 試験WEEK 50点 試験WEEK内追試日にて実施						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		「マナー&プロトコールの基礎知識」 「マナー・プロトコール検定2級・3級問題集」

授業計画書

学部	風	科 コース	専門科目	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	L1/L2/V2/C	
科目名			TOEIC L&R			講師名	吉田 美樹	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	航空会社国際線乗務歴 18年 英語講師歴 6年				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
TOEICの問題形式、特徴、頻出トピック、頻出フレーズ・語彙を習得し、スコアアップを目指す。				授業形態：講義 テキストにそって、基礎、練習問題、TOEICテスト形式問題へと進める。 単語テストにより語彙の強化を図る。				
				実施回数	授業スケジュール	授業内テスト 内容	点数	各回の到達目標
1	オリエンテーション							
2	Unit6 ①		単語テスト	10	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
3	Unit6 ②		単語テスト	10	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
4	Unit7 ①		単語テスト	10	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
5	Unit7 ②		単語テスト	10	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
6	Unit8 ①		単語テスト	10	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
7	Unit8 ②		単語テスト	10	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
8	Unit9 ①		単語テスト	10	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
9	Unit9 ②		単語テスト	10	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
10	Unit10 ①				L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
11	Unit10 ②		単語テスト	10	L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
12	Unit13		単語テスト	10	L：Part 1、2の復習 R：時勢・代名詞・語彙問題			
13	試験WEEK				50	持ち込み：		
14	まとめ				振り返りとまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
単語テスト 各10点 計100点を50点満点に換算 筆記テスト 50点満点 【追試詳細】 単語テスト…授業内、前後に実施 筆記テスト…試験WEEK内に実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		Mastery Drills for the TOEIC L&R Test 公式問題で学ぶボキャブラリー 追加プリント	

授業計画書

学部	昼	科 コース	Hospitality	年次	1	区分	0	0
総時間数			15	単位数	1	クラス	C	
科目名			Basic Hotel English			講師名	Warren	
担当講師の実務経験			○	実務 経歴	15 Years Teaching Experience			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>To build students ability to speak and understand basic hotel english in practical situation</p> <p>At the end of the semester, students have a speech contest.</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>This course will be focusing on front office department section mainly for Doorman, Bellman, Concierge and Front Office Staff (Guest Relation). Course aims to build confidence, develop students situation awareness in a hotel environment.</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	Introduction							
2	Unit 1 Useful word in Hotel				Useful phrases in Hotel			
3	Unit 2 Front Office (Doorman & Bellman)				Giving direction in and out of Hotel			
4	Unit 2 Front Office (Doorman & Bellman)				Practise by role play with different situation			
5	Unit 3 Front Office (Concierge)				Explaining City tour and researching tour info for guest			
6	Test 1		Practical Test	0.3	Role playing and test on speaking			
7	Unit 4 Front Office Staff				Check in guest			
8	Unit 4 Front Office Staff				Check out guest			
9	Unit 5 Front Office Staff				Showing Room and explain hotel facilities			
10	Test 2		Practical Test	0.3	Role playing and test on speaking			
11	Unit 6 Front Office Staff				Taking Reservation part 1			
12	Unit 6 Front Office staff				Taking Reservation part 2			
13	試験WEEK		Writing	0.5	持ち込み：			
14	Review							
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
Test 1 - Practical - 25% Test 2 - Practical - 25% Final Week - Writing - 50%					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			

授業計画書

学部	昼	科 コース	海外キャリア	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	C	
科目名			コンシェルジュ バトラーパーオペレーション			講師名	原山 ゆうり	
担当講師の実務経験			○	実務 経歴	外資系ホテルにて5年のコンシェルジュ経験あり			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>● コンシェルジュとバトラーパー業務についての知識を座学、実技ともに学び、ホテル内での業務全般でも必要とされるお客様からのリクエスト対応を習得する。</p> <p>● インターネットを活用し、お客様からのリクエストに迅速かつ的確にお応えする術を習得する。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>●日本人ゲスト及び外国人ゲストにも十分な対応や情報提供ができるよう、ケーススタディを含め学習する。</p> <p>●外国人ゲストにも臨機応変に対応できるように後半は英会話中心に学習をする。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	コンシェルジュとは (主なリクエスト、観光案内)				コンシェルジュ業務について			
2	主なリクエスト、観光案内				インターネットを活用した情報提供の実践			
3	主なリクエスト、観光案内にお応えする		実	20	インターネットを活用した情報提供の実践			
4	外国人の対応（よくあるリクエスト）				コンシェルジュ業務において必要な英会話			
5	外国人の対応（よくあるリクエスト）②				コンシェルジュ業務において必要な英会話			
6	検定対策①				ホテルビジネス検定対策			
7	検定対策②		筆	20	ホテルビジネス検定対策			
8	外国人の対応（よくあるリクエスト）②				コンシェルジュ業務において必要な英会話			
9	フロントインフォメーション①				ホテル周辺・観光地の道案内			
10	フロントインフォメーション②		実・課	20	観光地までの道案内			
11	フロントインフォメーション③				道案内まとめ&テスト練習			
12	コンシェルジュ≠インフォメーション係				コンシェルジュとしての心構え			
13	試験WEEK		筆記	40	持ち込み：なし			
14	まとめ				振り返り			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
筆記、実技テストの追試： 基本的に、講師が追試申請を確認した翌週に実施 課題：母数減らし 試験WEEKの追試は試験WEEK内で実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		配布資料	

授業計画書

学部	風	科 コース	海外キャリア科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	C	
科目名			フロントシステムトレーニング			講師名	林 省子	
担当講師の実務経歴			○	実務経歴	ホテル業界にて10年間、クラブフロアコンシェルジュ、ロビーコンシェルジュ、フロントスタッフなど、フロントシステムを駆使しながらの業務を担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
1.宿泊部門の業務内容の理解 ヘルスタッフ・フロントスタッフ・ドアスタッフ・ハウスキーパーなどの基礎的知識を学ぶ 2.ホテルフロントシステム「OPERA」の基本的操作を学ぶ フロントスタッフプラクティスと連動させて、パソコン入力をオペレーションに活かす					授業形態：講義 座学にてホテル宿泊業務の基礎知識を学びながら、同時にOPERAの基本操作を習得していく ロールプレイングを交えることで、より実践的なパソコン操作を行う			
実施回数	授業スケジュール			授業内テスト		各回の到達目標		特記事項
				内容	点数			
1	宿泊部門の概要、PC操作方法の理解					宿泊部の部門特性		
2	宿泊施設の概要、OPERAのログイン					ハウスキーピング		
3	ハウスキーピング、Profile作成					ヘルスタッフ		
4	ロビーサービス①、予約作成①					ドアスタッフ		
5	ロビーサービス②、予約作成②					フロント		
6	フロント、予約作成③					コンシェルジュ		
7	コンシェルジュ、予約作成④			実	25	ゲストリレーションズ		
8	フロントシステム業務①					アサイン・ステイタス		
9	フロントシステム業務③					チェックイン・チェックアウト操作		
10	フロントシステム業務④					フロント操作復習		
11	フロントシステム業務⑤			実	25	フロント操作実技テスト		
12	ロールプレイング					ロールプレイング・筆記テスト対策		
13	試験WEEK			筆	50	持ち込み：		
14	まとめ					総復習		
15	総まとめおよび各種行事					これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。		
テスト・追試詳細						達成度評価		使用教材
[試験週] 7週目	[試験内容] 実技①	[追試] 翌週実施				A 80点以上		授業内資料配布
11週目	実技②	翌週実施			B 70点以上			
13週目	筆記①	追試			C 60点以上			
					D 59点以下			

授業計画書

学部	風	科 コース	海外キャリア科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	C	
科目名			フロントスタッフプラクティスⅡ			講師名	林 省子	
担当講師の実務経験			○	実務 経歴	ホテル業界にて10年間、クラブフロアコンシェルジュ、ロビーコンシェルジュ、フロントスタッフ、宴会サービスなど宿泊業務全般と宴会サービスをシティホテルにて担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 客室を販売する宿泊業務の流れ、確認事項などを学習し、スムーズに予約をとれるようになる。 ・ 気持ちのいい電話応対ができるようになる。 ・ OPERAを使用し、オペレーションとフロントシステムを連動させて理解する 					授業形態：講義 <ul style="list-style-type: none"> ・ ロールプレイで実技を学ぶと同時に、OPERAを使用しホテルシステムを理解する 【授業内ルール】 ・ 身だしなみを整えて参加すること ※身だしなみも成績評価の一部とする ・ 実習室での飲食不可！ 			
実施回数	授業スケジュール			授業内テスト		各回の到達目標		特記事項
				内容	点数			
1	オリエンテーション、前期復習 電話の取り方、スクリプト配布、 説明					予約の種類や業務内容の復習 予約受注時の電話対応の仕方を理解する		
2	予約入力（OPERA使用）					基本的な予約（本人予約）を受注し、 PCに入力できる		
3	第三者からの予約					第三者から予約を受けた場合の注意事項 を理解する		
4	予約の変更（特別な手配）・キャンセル					予約変更・キャンセルを受けた場合の 注意事項の理解（PC入力含む）		
5	海外からのお客様の予約					外国人の名前を間違いなく聞き取る方法 を理解する		
6	実技試験練習			筆記	10	筆記テスト・実技試験練習①		
7	宿泊予約実技テスト①			実技① 課題①	50 10	宿泊予約実技テスト		
8	宿泊予約実技テスト①					宿泊予約実技テスト		
9	団体予約					団体予約の流れを理解する		
10	実技試験練習					実技試験練習②		
11	宿泊予約実技テスト②			実技② 課題②	20 10	宿泊予約実技テスト		
12	宿泊予約実技テスト②					宿泊予約実技テスト		
13	試験WEEK					持ち込み：		
14	フロント業務					チェックイン・チェックアウト		
15	総まとめおよび各種行事					これまでの総復習および就職セミナー 等各種行事の準備を行う。		
テスト・追試詳細						達成度評価		使用教材
[試験週] 6週目	[試験内容] 筆記	[追試] 翌週実施				A 80点以上	授業内配布資料	
7・8週目	実技① 課題①	翌週実施 母数減らし				B 70点以上		
11・12週	実技② 課題②	翌週実施 母数減らし				C 60点以上 D 59点以下		

授業計画書

学部	昼	科 コース	海外キャリア	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	C	
科目名			ホテルビジネス実務検定対策			講師名	三分一 誠	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	大阪市内のシティホテルで約6年間勤務。 研修にて1年間各部署を経験した後、フロントに配属。 レセプション・キャッシャー業務を担当した後、宿泊予約に異動し団体予約を主に担当。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
<p>★11月28日（木）に行われる「ホテルビジネス実務検定」ベーシックレベル2級合格を目指す。</p> <p>★国内外のホテル業界事情を学び、業界に対する幅広い知識を身に付ける。</p>				<p>授業形態：講義</p> <p>★教科書の重要ポイントを押さえ、練習問題を解くことにより、問題パターンを把握する。</p> <p>★様々なホテルを知ることにより、就職活動に向けて知識の幅を広げる。</p>				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	ホテルビジネス実務検定 B2対策①				「料飲部門の業務」			
2	ホテルビジネス実務検定 B2対策②				「宴会部門の業務」①			
3	ホテルビジネス実務検定 B2対策③				「宴会部門の業務」②			
4	ホテルビジネス実務検定 B2対策④		筆記	25	「調理部門の業務」①			
5	ホテルビジネス実務検定 B2対策⑤				「調理部門の業務」②、練習問題			
6	ホテルビジネス実務検定 B2対策⑥				過去問題にチャレンジ			
7	ホテルビジネス実務検定 B1対策①				B1級の範囲とは？			
8	ホテルビジネス実務検定 B1対策②		筆記	25	練習問題			
9	ホテル業界事情①				世界のホテルチェーン①			
10	ホテル業界事情②				世界のホテルチェーン②			
11	ホテル業界事情③				世界のホテルチェーン③			
12	ホテル業界事情④				日本のホテルチェーン①			
13	試験WEEK		筆記	50	持ち込み：なし			
14	ホテル業界研究⑤				日本のホテルチェーン②			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
11/11： 筆記試験（25点） 12/9： 筆記試験（25点） 試験WEEK： 筆記試験（50点） <p style="text-align: center;">以上100点満点</p> 授業内試験の追試は、学生カウンターで手続きの上、日程を三分一と相談。					A 78点以上 B 65点以上 C 52点以上 D 51点以下		ホテルビジネス - 基礎編 - オリジナルプリント	

授業計画書

学部	昼	科 コース	海外キャリア	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			30	単位数	2	クラス	C	
科目名			レストランオペレーションⅡ			講師名	竹内美佳	
担当講師の実務経歴			○	実務経歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲経験17年：ホテル直営レストランの責任者として従事 ・ レストランサービス技能検定 1級技能士 ・ (社)HRS 西洋料理テーブルマナー認定講師 			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>★レストランサービス（1～6週）</p> <p>①持ち回りサービスを身に付け、接客技術を高める</p> <p>②ゲストを楽しませる高度な技術を経験する</p> <p>★宴会実務（7～14週）</p> <p>①ホテルの宴会部門での業務の流れを実技中心に理解し、身に付ける</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>★レストランサービス（1～6週）</p> <p>①実技中心の授業を行い、サービス技能習得を目指す。</p> <p>②「魅せる」サービススキルに挑戦する。</p> <p>★宴会実務（7～14週）</p> <p>①宴会業務は、プリントを参考に実技を中心に体得する</p> <p>②ブライダルについては、プリントを中心に挙式・披露宴の流れを理解する。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	テーブルセッティングの基礎				テーブルセッティングの基礎・物の扱い方			
2	チューリンサービス				スプチューリンの持ち方・注ぎ方			
3	チューリンサービス実技試験		実技① 課題	15 10	チューリンサービス実技試験			
4	サーバーの使い方				ウェスタンホールド・ジャパニーズホールド			
5	プラッターサービス				プラッターの扱い方・料理の盛り付け方			
6	プラッターサービス実技試験		実技② 課題	15 10	プラッターサービス実技試験			
7	宴会とは / 宴会実務①				授業説明/宴会の種類とテーブルプラン			
8	宴会実務②				婚礼知識（挙式の特徴と進行）			
9	宴会実務③		筆記	20	婚礼知識（披露宴の席次と進行）			
10	宴会実務④				テーブルセッティングの手順を習得			
11	宴会実務⑤				テーブルセッティングの手順を習得			
12	宴会実務⑥		実技③ 課題	15 15	テーブルセッティング実技試験			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	デクパージュサービス				オレンジカービング			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
<p>【追試詳細】</p> <p>実技①② … 授業担当者に追試日を確認</p> <p>実技③ … 母数減らし</p> <p>課題 … 母数減らし</p> <p>筆記 … 翌週実施（授業担当者に確認要）</p>					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>	<p>★レストランサービス ・配布プリント</p> <p>★宴会実務 ・配布プリント</p>		

授業計画書

学部	昼	科 コース	海外キャリア	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	D1	
科目名			ホテル業界研究Ⅱ			講師名	三分一 誠	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴		大阪市内のソテイホテルで約6年間勤務。研修にて1年間各部署を経験した後、フロントに配属。レセプション・キャッシャー業務を担当した後、宿泊予約に異動し団体予約を主に担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>1、ホテルの危機管理などの特殊業務を知る。</p> <p>2、ホテルの管理部門の業務特性を知る。</p> <p>3、ホテルを取り巻く外部環境を知る。</p> <p>以上のことにより、サービス部門だけでなく、ホテルを様々な角度から見られるようになる。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>「ホテルビジネス-基礎編-」のテキストなどを参考にしながら業務特性を理解していく。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション ホテルの危機管理①				ホテルの危機管理を考える①			
2	ホテルの危機管理②				ホテルの危機管理を考える②			
3	ホテル管理部門の業務①				マーケティング部門の業務			
4	ホテル管理部門の業務②		筆記	25	総務・人事部門の業務			
5	ホテル管理部門の業務③				施設管理部門の業務			
6	ホテル管理部門の業務④				仕入・購買部門の業務			
7	ホテル管理部門の業務⑤				経理・会計部門の業務			
8	世界を代表するホテリエ		筆記	25	世界を代表するホテリエを知る			
9	世界の中の日本				世界からの日本の見え方を知る			
10	観光基礎知識①				国内旅行の基礎知識			
11	観光基礎知識②				海外旅行の基礎知識			
12	業界最新事情				ホテル業界の最新事情を知る			
13	試験WEEK		筆記	50	持ち込み：なし			
14	まとめ				まとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
10/29： 筆記試験（25点） 11/26： 筆記試験（25点） 試験WEEK： 筆記試験（50点） <p style="text-align: center;">以上100点満点</p> 授業内試験の追試は、学生カウンターで手続きの上、日程を担当講師と相談。					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		オリジナルプリント	

授業計画書

学部	昼	科 コース	Hotel	年次	2	区分	0	0
総時間数			30	単位数	2	クラス	D1	
科目名			Advanced Hotel English II			講師名	Cynthia Savoca	
担当講師の実務経験			○	実務 経歴	I have 15 years of teaching experience, 11 years of which has been in Japan.			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
The purpose of this course is to prepare students for a more comprehensive level of interaction and English communication with guests and superiors in the context of the international hotel service industry.					授業形態：講義			
					In our weekly classes we will learn professional responses to situations commonly faced in the hotel industry. We will study and practice essential vocabulary and phrases to further expand students' fluency, confidence, and situational awareness of the attitudes required in this hospitality environment.			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	Course Introduction				Goals, rules, personal introductions, textbook introduction			
2	Topic 1				Lecture: Class Activity			
3	Topic 1				Lecture: Class Activity			
4	Topic 2				Lecture: Class Activity			
5	Topic 3		Written	25	Test. Lecture: Class Activity			
6	Topic 3				Lecture: Class Activity			
7	Topic 4				Lecture: Class Activity			
8	Topic 4				Lecture: Class Activity			
9	Topic 5		Written	25	Test. Lecture: Class Activity			
10	Topic 5				Lecture: Class Activity			
11	Topic6		HW	20	Lecture: Take-home quiz			
12	Topic7				Review			
13	試験WEEK		Written	30	持ち込み：			
14	Course Wrap-up				Feedback. Class Activity			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
11/18 - Written Test #1 = 25 Written Test #2 = 25 20 12/11 - 1/27 - Homework = 2/10- (Test Week) = 30					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		REQUIRED MATERIALS: Advanced Hotel English Printed Course Text	

授業計画書

学部	屋	科 コース	ホテル科・海外キャリア科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	D・E・F	
科目名			卒業制作			講師名	小中 由比	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	ホテル業界にて8年間、パトラー、ベルスタッフ、フロントスタッフなど宿泊業務全般をシティホテル、リゾートホテルなど複数のホテルにて担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>これまでホテルについて学んできた知識を活かし、ホテル科最後の成果発表として「ホテルトラジャルインターナショナル」のホテルを作成し、そのホテルをPRするパンフレットを作成する。</p> <p>大阪ホテル専門学校のホテル学科特徴を見出し、対外的なSNSの配信について学び、実際のSNS投稿に活用する。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>①パンフレットのデザインについて学び、大阪ホテル専門学校(ホテルトラジャルインターナショナル)のホテルパンフレットを作成する。 ②SNSの効果的な配信方法を学び、大阪ホテル専門学校のSNSの配信を行う</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション		課題①	10	授業説明・グループ作成			
2	パンフレットデザインについて				パンフレットのデザイン構成について学ぶ			
3	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成①		課題②	10	テーマ作成・デザインの構成作成			
4	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成②				画像の選定・撮影準備			
5	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成③		課題③	10	画像撮影・パンフレット作成			
6	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成④		課題④	10	パソコンにてパンフレット作成			
7	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成⑤		課題⑤	10	パソコンにてパンフレット作成			
8	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成⑥		課題⑥	20	パンフレット完成・貼り出し			
9	SNSについて				SNSの効果的な配信方法を学ぶ			
10	ホテルトラジャルインターナショナルSNS作成①				SNSの投稿テーマ・デザイン作成			
11	ホテルトラジャルインターナショナルSNS作成②		課題⑦	10	SNS投稿用素材収集			
12	ホテルトラジャルインターナショナルSNS作成③		課題⑧	20	パソコンにてSNS資料作成			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ				パンフレットコンテスト発表			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
[実施回]	[点数]	[追試]			A 80点以上	授業内配布資料		
1回	10点	翌週までの提出			B 70点以上			
3回	10点	母数減らし			C 60点以上			
5回	10点	母数減らし			D 59点以下			
6回	10点	母数減らし						
7回	10点	母数減らし						
8回	20点	同じグループ評価に準ずる						
11回	10点	母数減らし						
12回	20点	同じグループ評価に準ずる						

授業計画書

学部	夜	科 コース	海外キャリア	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	HA2	
科目名			レストランオペレーションⅡ			講師名	鎌田真紀	
担当講師の実務経験		○	実務経歴		大阪市内のシティホテルで約10年間勤務。 宴会部2年（宴会サービス、クロークなど宴会業務全般を担当）。婚礼予約8年（ウエディングプランナーとして料理説明～進行などの打ち合わせ業務担当）計500組以上を担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>★レストランサービス</p> <p>①持ち回りサービスを身に付け、接客技術を高める</p> <p>②ゲストを楽しませる高度な技術を経験する</p> <p>★宴会実務</p> <p>①ホテルの宴会部門での業務の流れを理解する</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>★レストランサービス</p> <p>①実技中心の授業を行い、サービス技能習得を目指す。</p> <p>②「魅せる」サービススキルに挑戦する。</p> <p>★宴会実務</p> <p>①プリントを参考に宴会の種類とその流れを理解し、実践できる知識を身に付ける</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション テーブルセッティングの基礎①				テーブルセッティングの基礎・物の扱い方			
2	テーブルセッティングの基礎②				テーブルセッティングの習得			
3	チューリンサービス①				スープチューリンの持ち方・注ぎ方			
4	チューリンサービス②		課題	10	スープチューリンの持ち方・注ぎ方の習得			
5	チューリンサービス実技試験		実技課題	15 10	チューリンサービス実技試験			
6	サーバーの使い方				ウェスタンホールド ジャパニーズホールド			
7	プラッターサービス①				プラッターの扱い方・料理の盛り付け方			
8	プラッターサービス②		課題	10	プラッターの扱い方・料理の盛り付け方の習得			
9	プラッターサービス実技試験		実技課題	15 10	プラッターサービス実技試験			
10	宴会とは / 宴会実務①				授業説明/宴会の種類とテーブルプラン			
11	宴会実務②		筆記	15	婚礼知識（挙式の特徴と進行）			
12	宴会実務③		筆記	15	婚礼知識（披露宴の席次と進行）			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	デクパージュサービス				オレンジカービング			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
<p>【追試詳細】</p> <p>実技 … 授業担当者に追試日を確認</p> <p>課題 … 母数減らし</p> <p>筆記 … 翌週実施（授業担当者に確認要）</p>					<p>A 80点以上</p> <p>B 70点以上</p> <p>C 60点以上</p> <p>D 59点以下</p>	配布プリント		

授業計画書

学部	夜	科 コース	Hospitality	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	HA2	
科目名			Basic Hotel English			講師名	Shahar	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	Hotel Industry Experience : 10years Trainer for Butler: 2years Teaching English : 5years AL T Trainer: 2 years and present				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
To build students ability to speak and understand basic hotel english in practical situation At the end of the semester, students have a speech contest.				授業形態：講義 This course will be focusing on front office department section mainly for Doorman, Bellman, Concierge and Front Office Staff (Guest Relation). Course aims to build confidence, develop students situation awareness in a hotel environment.				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	Introduction				intro			
2	Unit 1 Useful word in Hotel				Useful phrases in Hotel			
3	Unit 2 & Unit 3				Doorman, Bellman and Concierge			
4	Unit 4 & Unit 5 & Unit 6				Front Office (Guest relation, showroom and reservation)			
5	Intro to speech contest				Speech Writing			
6	Speech Work		HW	10	Working on Speech Contest			
7	Speech Work				Working on Speech Contest			
8	Speech Work				Working on Speech Contest			
9	Speech Work		Speaking	20	Working on Speech Contest			
10	Speech Work				Working on Speech Contest			
11	Speech Work				Working on Speech Contest			
12	Speech Contest		Speech	30	Speech Contest	スーツ		
13	試験WEEK		Writing	0.4	持ち込み：			
14	Review							
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
HW：翌週提出 Speaking：講師が公欠・欠席届を確認した翌週 試験WEEK内Writing：下記に従う Speech Contest：試験WEEK内別日に実施 原則上記の通り					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下			

授業計画書

学部	夜	科 コース	海外キャリア科	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数		1	クラス	HA2
科目名			宿泊スタッフプラクティスⅢ			講師名	小中 由比	
担当講師の実務経験			○	実務経歴		ホテル業界にて8年間、シティホテル、リゾートホテルなど複数のホテルにてバトラー、ベルスタッフ、フロントスタッフなど宿泊業務全般を担当。		
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<ul style="list-style-type: none"> • 客室を販売する宿泊業務の流れ、確認事項などを学習し、スムーズに予約をとれるようになる。 • 気持ちのいい電話応対ができるようになる。 • OPERAを使用し、オペレーションとフロントシステムを連動させて理解する 					授業形態：講義 <ul style="list-style-type: none"> • ロールプレイで実技を学ぶと同時に、OPERAを使用しホテルシステムを理解する 【授業内ルール】 • 身だしなみを整えて参加すること ※身だしなみも成績評価の一部とする • 実習室での飲食不可！ 			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション 予約スクリプト配布				基本的な予約（本人予約）を受注する			
2	予約入力①（OPERA使用）				OPERAの予約入力方法の理解			
3	第三者からの予約				第三者から予約を受けた場合の注意事項を理解する			
4	予約の変更（特別な手配）・キャンセル				予約変更・キャンセルを受けた場合の注意事項の理解（PC入力含む）			
5	予約入力②（OPERA使用）				基本的な予約（本人予約）を受注し、PCに入力できる			
6	実技試験練習		筆	10				
7	宿泊予約実技テスト①		実技① 課題①	50 10	宿泊予約実技テスト			
8								
9	予約変更（OPERA）				予約のシステム変更			
10	実技試験練習		筆	10				
11	宿泊予約実技テスト②		実技② 課題②	20 10	宿泊予約実技テスト			
12					宿泊予約実技テスト			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	フロント業務				チェックイン・チェックアウトの流れを理解する			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価	使用教材		
[試験週]	[試験内容]	[追試詳細]			A 80点以上	配布プリント		
7週目 (8週目)	実技① 課題①	翌週実施 翌週までに実施			B 70点以上			
10週目	筆記	翌週実施			C 60点以上			
11週目 (12週目)	実技② 課題②	翌週実施 翌週実施			D 59点以下			

授業計画書

学部	夜	科 コース	海外キャリア	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	HA2	
科目名			ホテルビジネス実務検定対策Ⅱ			講師名	三分一 誠	
担当講師の実務経験		○	実務経歴		大阪市内のシティホテルで約6年間勤務。研修にて1年間各部署を経験した後、フロントに配属。レセプション・キャッシャー業務を担当した後、宿泊予約に異動し団体予約を主に担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>★11月28日（木）に行われる「ホテルビジネス実務検定」ベーシックレベル2級合格を目指す。</p> <p>★国内外のホテル業界事情を学び、業界に対する幅広い知識を身に付ける。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>★教科書の重要ポイントを押さえ、練習問題を解くことにより、問題パターンを把握する。</p> <p>★様々なホテルを知ることにより、就職活動に向けて知識の幅を広げる。</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	ホテルビジネス実務検定 B2対策①				「宴会部門の業務」①			
2	ホテルビジネス実務検定 B2対策②				「宴会部門の業務」②			
3	ホテルビジネス実務検定 B2対策③				「宴会部門の業務」③			
4	ホテルビジネス実務検定 B2対策④		筆記	25	「調理部門の業務」①			
5	ホテルビジネス実務検定 B2対策⑤				「調理部門の業務」②			
6	ホテルビジネス実務検定 B2対策⑥				過去問題			
7	ホテルビジネス実務検定 B2対策⑦				直前対策			
8	ホテルビジネス実務検定 B1対策		筆記	25	1級の範囲とは？ 練習問題			
9	ホテル業界事情①				世界のホテルチェーン①			
10	ホテル業界事情②				世界のホテルチェーン②			
11	ホテル業界事情③				世界のホテルチェーン③			
12	ホテル業界事情④				世界のホテルチェーン④			
13	試験WEEK		筆記	50	持ち込み：なし			
14	ホテル業界事情⑤				世界のホテルチェーン⑤			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
<p>10/25： 筆記試験（25点）</p> <p>11/29： 筆記試験（25点）</p> <p>試験WEEK： 筆記試験（50点）</p> <p style="text-align: center;">以上100点満点</p> <p>授業内試験の追試は、学生カウンターで手続きの上、日程を三分一と相談。</p>					<p style="text-align: center;">A 78点以上</p> <p style="text-align: center;">B 65点以上</p> <p style="text-align: center;">C 52点以上</p> <p style="text-align: center;">D 51点以下</p>		<p style="text-align: center;">ホテルビジネス - 基礎編 - オリジナルプリント</p>	

授業計画書

学部	夜	科 コース	専門科目	年次	1	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	LA1/LA2/BA3/HA2	
科目名		TOEIC L&R II				講師名	吉田 美樹	
担当講師の実務経歴		○	実務経歴	航空会社国際線乗務歴 18年 英語講師歴 6年				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
TOEICの問題形式、特徴、頻出トピック、頻出フレーズ・語彙を習得し、スコアアップを目指す。				授業形態：講義 テキストにそって、基礎、練習問題、TOEICテスト形式問題へと進める。 単語テストにより語彙の強化を図る。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	オリエンテーション							
2	Unit6 ①		単語テスト	5	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
3	Unit6 ②		単語テスト	5	L：依頼／提案／申し出 R：手紙・Eメール			
4	Unit7 ①		単語テスト	5	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
5	Unit7 ②		単語テスト	5	L：電話での会話 R：代名詞・関係代名詞			
6	Unit8 ①		単語テスト	5	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
7	Unit8 ②		単語テスト	5	L：ラジオ放送 R：接続詞・前置詞			
8	Unit9 ①		単語テスト	5	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
9	Unit9 ②		単語テスト	5	L：Yes/No疑問文 R：ダブルパッセージ			
10	Unit10 ①				L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
11	Unit10 ②		単語テスト	5	L：オフィスでの会話 R：Part5の復習			
12	Unit13		単語テスト	5	L：Part 1、2の復習 R：時勢・代名詞・語彙問題			
13	試験WEEK			50	持ち込み：			
14	まとめ				振り返りとまとめ			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
単語テスト 各5点 50点満点 筆記テスト 50点満点 【追試詳細】 単語テスト…授業内、前後に実施 筆記テスト…試験WEEK内に実施					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		Mastery Drills for the TOEIC L&R Test 公式問題で学ぶボキャブラリー 追加プリント	

授業計画書

学部	夜	科 コース	ホテル	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数			15	単位数	1	クラス	HC1	
科目名			ホテル業界研究Ⅱ			講師名	柏木 昌	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	国内シティホテルでの宿泊業務担当を6年、料飲業務担当を6年。				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
ホテルの裏方業務である「管理部門」の業務特性を理解することにより、サービス部門だけでなく、ホテルを様々な角度から見られるようになる。				授業形態：講義 「ホテルビジネス-基礎編-」のテキストを参考にしながら管理部門の業務を理解していく。				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標			特記事項
			内容	点数				
1	ホテル管理部門の業務①				マーケティング部門①			
2	ホテル管理部門の業務②				マーケティング部門②			
3	ホテル管理部門の業務③				マーケティング部門③			
4	ホテル管理部門の業務④		筆記	25	総務・人事部門①			
5	ホテル管理部門の業務⑤				総務・人事部門②			
6	ホテル管理部門の業務⑥				施設管理部門①			
7	ホテル管理部門の業務⑦				施設管理部門②、仕入購買部門①			
8	ホテル管理部門の業務⑧		筆記	25	仕入購買部門②			
9	ホテル管理部門の業務⑨				経理・会計部門①			
10	ホテル管理部門の業務⑩				経理・会計部門②			
11	ホテルの危機管理①				災害が起こった際の対応			
12	ホテルの危機管理②				事故・事件が起こった際の対応			
13	試験WEEK		筆記	50	持ち込み： なし			
14	総まとめ							
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
11/11： 筆記試験（25点） 12/9： 筆記試験（25点） 試験WEEK： 筆記試験（50点） 以上100点満点 授業内試験の追試は、学生カウンターで手続きの上、日程を担当講師と相談。					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		オリジナルプリント	

授業計画書

学部	夜	科 コース	海外キャリア	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		15		単位数	1	クラス	HC2	
科目名			Advanced Hotel English			講師名	Shahar	
担当講師の実務経験		○	実務 経歴	Hotel Industry Experience : 10years Trainer for Butler: 2years Teaching English : 5years AL T Trainer: 2 years and present				
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方				
To build English ability to speak and understand advanced hotel english in practical situation.				授業形態：講義 This course will be focusing on front office department section mainly for problem solving, internal communication skill, taking in special request and etc. Course aims to build confidence, develop students situation awareness in a hotel environment.				
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	Introduction / Topic 1				Preparing for Guest Arrival			
2	Topic 1				Preparing for Guest Arrival (Part 2)			
3	Topic 2				Meet & greet guest / VIP guest upon arrival			
4	Test 1		Speaking	0.2				
5	Topic 2				Meet & greet guest / VIP guest upon arrival			
6	Topic 3				In Room Check In (Part 1)			
7	Topic 3				In Room Check In (Part 2)			
8	Test 2		Speaking	0.2				
9	Topic 4				Solving guest problems & enquiries			
10	Topic 5				Arrangement for special request			
11	Topic 6				Dealing with difficult guest's situation / request			
12	Topic 7				Writing a Thank you / an apology / congratulatory note			
13	試験WEEK		Writing	0.6	持ち込み：			
14	Review and Wrap up							
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
Test 1 - Speaking 20% Test 2 - Speaking 20% Final Exam - Writing - 60% 講師が公欠・欠席届を確認した翌週に実施 試験WEEKは下記の通り					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		配布資料	

授業計画書

学部	屋	科 コース	ホテル科・海外キャリア科	年次	2	区分	必修	専門科目
総時間数		30		単位数	2	クラス	D・E・F	
科目名			卒業制作			講師名	小中 由比	
担当講師の実務経験		○		実務経歴	ホテル業界にて8年間、パトラー、ベルスタッフ、フロントスタッフなど宿泊業務全般をシティホテル、リゾートホテルなど複数のホテルにて担当。			
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方			
<p>これまでホテルについて学んできた知識を活かし、ホテル科最後の成果発表として「ホテルトラジャルインターナショナル」のホテルを作成し、そのホテルをPRするパンフレットを作成する。</p> <p>大阪ホテル専門学校のホテル学科特徴を見出し、対外的なSNSの配信について学び、実際のSNS投稿に活用する。</p>					<p>授業形態：講義</p> <p>①パンフレットのデザインについて学び、大阪ホテル専門学校(ホテルトラジャルインターナショナル)のホテルパンフレットを作成する。 ②SNSの効果的な配信方法を学び、大阪ホテル専門学校のSNSの配信を行う</p>			
実施回数	授業スケジュール		授業内テスト		各回の到達目標	特記事項		
			内容	点数				
1	オリエンテーション		課題①	10	授業説明・グループ作成			
2	パンフレットデザインについて				パンフレットのデザイン構成について学ぶ			
3	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成①		課題②	10	テーマ作成・デザインの構成作成			
4	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成②				画像の選定・撮影準備			
5	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成③		課題③	10	画像撮影・パンフレット作成			
6	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成④		課題④	10	パソコンにてパンフレット作成			
7	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成⑤		課題⑤	10	パソコンにてパンフレット作成			
8	ホテルトラジャルインターナショナルパンフレット作成⑥		課題⑥	20	パンフレット完成・貼り出し			
9	SNSについて				SNSの効果的な配信方法を学ぶ			
10	ホテルトラジャルインターナショナルSNS作成①				SNSの投稿テーマ・デザイン作成			
11	ホテルトラジャルインターナショナルSNS作成②		課題⑦	10	SNS投稿用素材収集			
12	ホテルトラジャルインターナショナルSNS作成③		課題⑧	20	パソコンにてSNS資料作成			
13	試験WEEK				持ち込み：			
14	まとめ				パンフレットコンテスト発表			
15	総まとめおよび各種行事				これまでの総復習および就職セミナー等各種行事の準備を行う。			
テスト・追試詳細					達成度評価		使用教材	
[実施回]	[点数]	[追試]			A 80点以上	授業内配布資料		
1回	10点	翌週までの提出			B 70点以上			
3回	10点	母数減らし			C 60点以上			
5回	10点	母数減らし			D 59点以下			
6回	10点	母数減らし						
7回	10点	母数減らし						
8回	20点	同じグループ評価に準ずる						
11回	10点	母数減らし						
12回	20点	同じグループ評価に準ずる						